

2014年11月13日
株式会社日立製作所

日立が英国都市間高速鉄道計画向け車両を公開



公開した Class 800 車両

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭/以下、日立)は、2012年7月に受注した英国運輸省(DfT: Department for Transport)の都市間高速鉄道計画(IEP: Intercity Express Programme)向けに製造している車両を公開しました。公開した車両は 2014 年中に完成予定で、2015 年前半に走行試験のため、英国に向けて発送される予定です。

なお、本プロジェクトは英国運輸省が主導する PPP(Public Private Partnership)スキームで実施されており、株式会社国際協力銀行および、独立行政法人日本貿易保険による金融支援を受けています。

現在、日立では、IEP 向けに先行生産車両 3 編成の製造を笠戸事業所(山口県下松市)で行っています。受注した全 122 編成の内、今回公開した 1 編成を含む 12 編成を笠戸事業所で製造し、残りの 110 編成については、現在、英国ダーラム州ニュートン・エイクリフで建設を進めている鉄道車両工場での製造を予定しています。

今回、納入を予定している Class 800 シリーズは、電化区間だけでなく、非電化区間でも走行することを前提とし、車両の床下にディーゼルエンジン付き発電機を装備しています。さらに、ディーゼルエンジン付き発電機は取り外しが可能となっており、将来、電化区間が拡大された際の運用変更を円滑に行うことが可能となります。Class 800 シリーズによる旅客鉄道輸送サービスは、Great Western Main Line(GWML)では 2017 年より、East Coast Main Line(ECML)では 2018 年より開始される予定です。

日立は、高速鉄道以外にも、2014年10月に鉄道運行会社のAbellio社(本社:オランダ)から、標準型近郊車両「AT-200」234両(70編成)の納入ならびに長期保守契約の優先交渉権を獲得しており、現在、正式契約に向け、最終交渉中です。今後も、世界各国の鉄道計画についても積極的な受注活動を継続し、鉄道システムのグローバル展開を加速していきます。

■ Class800 シリーズのスペック

編 成	5～12 両
電 源 方 式	AC25kV
最 高 運 転 速 度	201km/h (設計最高速度 225km/h)
車 両 長	26m
軌 間	1,435mm
車 両 幅	約 2.7m
乗 客 定 員	5 両編成:315 席、9 両編成:627 席
内 装 設 備	<ul style="list-style-type: none"> ・コンフォートエアコン ・車椅子対応トイレとスペース ・CCTV ・乗客情報システム ・乗客用 Wi-Fi ・座席予約のディスプレイ ・自転車収納スペース(セキュリティロック付き) ・フルキッチンとケータリングサービス

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
